

ファイヤランス(シャープランス) 酸素アーク工業

鋼管杭・シートパイル・スクラップ塊などの溶断・穿孔に!!



シートパイル溶断



トビードカーの残鉄処理



ステンレススクラップ溶断

シャープランスの作業手順

1. 酸素→酸素調整器→ホース→ホルダー→ランスの順にセットします。
2. 酸素圧約0.6MPaで、微量の酸素を出します。
(圧力は状況に応じて加減)
3. ランスの先端を溶かし着火させます。



a. ガス切断器を利用する方法

- ①少量の酸素を流しながら
- ②先端が溶け出したらホルダーの先端をガス切断器で溶かす。
- ③先端が溶け出したらホルダーのバルブを開いて酸素を全開にする。



b. 木材を利用する方法

- ①木材の面にランス先端を密着させ、少量の酸素を流す。
- ②その面に種火を近づける(火傷に注意する)。
- ③木材から出てくる炎でランス先端を包み込むように加熱させる。
- ④約10秒で鉄の溶融物が混じった白熱した火の粉が出てきたら、抜き取ってバルブを全開にする。

シャープランスとは…

- 鉄鋼に限らず、ステンレス、真鍮などの合金、非鉄金属、セラミックなど、ガス切断、機械的切断では困難を伴う切断物を、騒音、振動なしに、3600℃以上の高温で、簡単に、迅速に溶断、穿孔することができます。

標準シャープランス (品名: SC2-6BX)

断面		外径	12.7mm
		全長	1850mm
		重量	1.3kg
		酸素圧力	0.59~0.78

